

高知市の子どもを健やかに育み、地域における子育て支援を
より一層進めていくために実施するアンケートです。
ご協力をお願いいたします。

◆アンケートにより、お子さんの教育・保育施設等(幼稚園・保育所など)の利用状況や
今後のご意向、子育てに関するお考え、保護者の方の就労状況などをお聞かせ願います。

子育て中の市民の皆様へ

高知市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

～アンケート調査へのご協力のお願い～

この調査を通じて得られた結果は、高知市におけるこれからの子育て支援や、子どもたちのための計画を策定していく上でとても大切な情報となります。ご多忙のところお手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

高知市では、2025年度から2030年度を計画期間とする「第3期高知市子ども・子育て支援事業計画」の策定に当たり、教育・保育、子育て支援の利用状況や今後の利用希望等を把握するため、本ニーズ調査を実施いたします。

この調査は、高知市内にお住まいの小学校就学前のお子さんがいらっしゃるご家庭の中から無作為に選び、ご協力をお願いしております。

※回答は無記名で、個人の特定や他の目的への利用などは一切ありません。

調査票は令和6年1月11日(木)までに、
同封の返信用封筒(切手不要)にてご返送ください。

令和5年12月

高知市長 桑名 龍吾



◆WEBでの回答はこちら URL : <https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/33/kosodatekyuuhuka.html>
(こちらの調査票をお手元にご用意の上、ご回答ください)



ご質問などはこちらへ

高知市こども未来部 子育て給付課
〒780-8571 高知市本町5丁目1-45
電話：088-823-9447
FAX：088-823-9368

※調査票への回答に手助けなどを
必要とされる方はご連絡ください。

 も く じ 

1. お子さんご家族の状況について……………P3
2. お子さんの父親・母親の就労状況について……………P5
3. あて名のお子さんの教育・保育施設等の現在の利用状況について……………P7
4. あて名のお子さんの教育・保育施設等の今後の利用希望について……………P10
5. あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について……………P14
6. 地域での子育てについて……………P15
7. 育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について……………P18
8. ヤングケアラーについて……………P23
9. 自由意見……………P25





[参考] このアンケートで使用する事業や施設名は以下のとおりです。

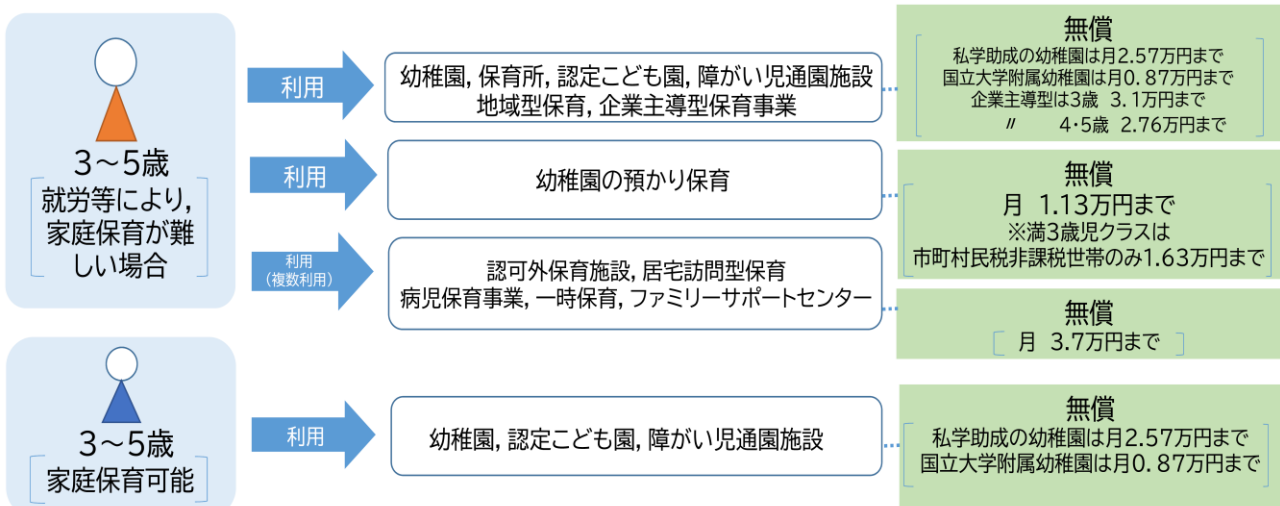
幼稚園	学校教育法の認可を受けた、満3歳児～5歳児に対して学校教育を行う施設。
幼稚園の預かり保育	幼稚園に就園中のお子さんを、通常の保育時間を延長して預かる事業。利用料は園により異なる。
認可保育所	児童福祉法の認可を受けた、「保護者の就労等により保育を必要とする」0～5歳児に対して保育を行う定員20人以上の施設。
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持ち、教育・保育を行う施設。
小規模保育施設	児童福祉法の認可を受けた、「保護者の就労等により保育を必要とする」0～2歳児に対して保育を行う定員6～19人の施設。
家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業。※主に3歳未満児対象
事業所内保育施設	企業や法人などが従業員用に設置した保育施設。
企業主導型保育施設	企業や法人などが主に従業員用に設置した認可外保育施設。
認可外保育施設	認可保育所以外の保育施設（託児所など）。
居宅訪問型保育	ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業。※主に3歳未満児対象
病児保育事業	子どもが病中や病気の回復期にあって、かつ保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、小児科などに併設された施設で子どもを預かる事業。
保育所での一時預かり（一時保育）	保護者の急病、通院、仕事、リフレッシュの際などに、お子さんを一時的に預かる事業。保育所・幼稚園へ在籍していないお子さんが対象。利用料は園により異なる。（令和5年度は市内7園で実施）
ファミリー・サポート・センター	仕事や家庭の都合などで子育ての手助けをしてほしい「依頼会員」と、お手伝いできる「援助会員」が登録し、会員間で助け合いをする有償ボランティア組織。1時間600円～。
産後ケア事業	産後1年未満の産婦と乳児を対象に、医療機関等や自宅において助産師などが産婦の身体やこころのケアや授乳指導、乳児の発育発達の相談を受けます。
ショートステイ（子育て短期支援事業）	保護者が一時的にお子さんの養育が困難になったとき児童養護施設等で預かる事業（原則7日間を限度）。1日5,350円以内。
トワイライトステイ（子育て短期支援事業）	仕事などで恒常的に保護者の帰宅が遅い場合に、母子生活支援施設でお子さんを預かり、食事や生活面などの援助を行う事業（午後5時頃～午後9時）。1日750円以内。
放課後子ども教室	地域の方の協力を得て、放課後などに小学校の運動場で遊んだり、室内で宿題をするなどして過ごします。保護者の就労の有無にかかわらず利用できます。対象は小学1～6年生。
放課後児童クラブ	保護者が就労等により昼間家庭にいない場合など、支援員の見守りにより、子どもの生活の場を提供します。対象は小学1～6年生。平日の開設時間は、下校から18時までです。
子ども家庭支援センター	子どものいる家庭に関わる悩みや心配ごとについての相談等を受ける窓口。また、虐待に関する通告の窓口。
子ども発達支援センター	18歳までの子どもの発達や障がいに関する総合相談窓口のほか、親子通園施設としてひまわり園を運営。
ひとり親家庭支援センター	ひとり親の方や離婚前の方に対し、就業相談やひとり親の支援制度のこと、親権や養育のことなど、さまざまな相談等を受ける機関。

※幼児教育・保育の無償化については、2ページの資料をご参照ください。

子育て世代包括支援センター	<p>妊娠中の方や乳幼児の保護者の不安や悩み、育児などの相談にお答えしながら、さまざまなサポートを行う妊娠・出産から子育ての総合相談窓口。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市子育て世代包括支援センター（総合あんしんセンター1階 母子保健課内） ・高知市西部子育て世代包括支援センター（西部健康福祉センター1階） ・高知市東部子育て世代包括支援センター（東部健康福祉センター1階） ・高知市北部子育て世代包括支援センター（高知市保健福祉センター1階）
地域子育て支援センター	<p>乳幼児とその保護者や妊娠中の方等が、気軽に集い交流し、子育ての相談等を行う施設。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あい(母子生活支援センターちぐさ内) ・あそぼっと(若葉保育園内) ・いるかひろば(港孕保育園内) ・うららかななかよし広場(うららか保育園内) ・おおつ・にじいろひろば(大津保育園内) ・おもいっきりひろば(ニチキッズ-宮南保育園内) ・親子みかづき広場(みかづき幼稚園内) ・くすくすひろっぱ(東部健康福祉センター内) ・こあら(株山崎技研敷地内) ・こもればいテラス(保健福祉センター内) ・さくらんぼの森(帯屋町チェントロビル2階) ・たんぼぼ(あざみの保育園内) ・にこにこひろば(朝倉中央保育園内) ・はるの・わくわくぼけっと(春野あじさい会館内) ・ぼけっとランド(西部健康福祉センター内) ・ママン(蔦屋書店内)
子育てサロン等	<p>乳幼児とその保護者が様々な世代の方と集い交流する地域ぐるみの子育て活動を行う場所。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あそびのひろば どんどこどん(しばてんハウス神田) ・あそぼっと(布師田ふれあいセンター) ・ありんこ組(口細山公民館) ・江ノロコミュニティセンター育児サロン ・かがみっこくらぶ(鏡公民館) ・こどもの国(江陽小学校) ・さくら(南街公民館) ・しばてん kid's(しばてんハウス) ・下知スマイルひろば(下知コミュニティセンター) ・しんまち(横浜新町東公民館) ・そら(初月ふれあいセンター) ・高須ふれあいセンター育児サークル ・つみき(龍馬の生まれたまち記念館) ・HAPPY(横内公民館) ・ぴよぴよ(旭北町集会所) ・BeBe・Land(上本宮町山手公民館) ・ほっとランド秦(秦ふれあいセンター) ・まかしちよき親子広場(介良ふれあいセンター) ・Mama★Kids(上本宮町山手公民館) ・よこせと親子であそぼう(横浜文化センター)

※並びは五十音順

【 幼児教育・保育の無償化について 】



市町村民税非課税世帯については、0～2歳児についても、上記と同様の考え方により無償化。この場合、月4.2万円まで無償。

(注意1) 障がい児通園施設を利用される方が、幼稚園、保育所、認定こども園等と併用する場合は、ともに無料。
(私学助成の幼稚園は月2.57万円まで。国立大学附属幼稚園は月0.87万円まで)

(注意2) 上記のうち、認可外保育施設及びベビーシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督基準を満たす施設の利用に限る。
(ただし、経過措置として、指導監督基準を満たしていない場合でも令和6年9月までは無償化の対象となる)

1 お子さんのご家族の状況についてうかがいます。

問1 あて名のお子さんがお住まいの地域はどこですか。【当てはまる番号1つに○】

1. 上街	2. 高知街	3. 南街	4. 北街	5. 下知	6. 江ノ口
7. 小高坂	8. 旭街	9. 潮江	10. 三里	11. 五台山	12. 高須
13. 布師田	14. 一宮	15. 秦	16. 初月	17. 朝倉	18. 鴨田
19. 長浜	20. 御豊瀬	21. 浦戸	22. 大津	23. 介良	24. 鏡
25. 土佐山	26. 春野				

お住まいの地域がわからない場合は住所をお書きください。 []町 []丁目

問2 あて名のお子さんの生年月をお書きください。

西暦 []年 []月 生まれ

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人おられますか。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、一番小さいお子さん（末子）の生年月をお書きください。

子どもは全部で []人	一番小さい子どもは 西暦 []年 []月 生まれ
-----------------------------------	---

問4 この調査にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査にご回答いただいている方の、記入日現在の満年齢を、次の区分でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 20歳未満	2. 20～24歳	3. 25～29歳	4. 30～34歳
5. 35～39歳	6. 40～44歳	7. 45～49歳	8. 50歳以上

問6 この調査にご回答いただいている方の、配偶関係についてお答えください。【当てはまる番号1つに○】 ※配偶者とは、結婚している相手方のことを言います。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母
5. その他 ()

問8 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる親族や知人はいますか。

【当てはまるものすべてに○】

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。【当てはまる番号すべてに○】 ※施設の説明については2ページをご覧ください。

- | | | | |
|-----------------------|-------------|------------------|--------------|
| 1. 親や家族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 | 4. 保育士・幼稚園教諭 |
| 5. 保健所の保健師 | 6. かかりつけの医師 | 7. 子育て世代包括支援センター | |
| 8. 地域子育て支援センター | | 9. 市や県の子育て関連担当窓口 | |
| 10. 民生委員・児童委員 | | 11. その他（ | ） |
| 12. 相談できる人はいない（場所はない） | | | |

問10 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。



あて名のお子さんのお母さんについて（父子家庭等の方は回答不要です。次のページの間13へお進みください。）

問12 お子さんのお母さんは現在就労していますか。【当てはまる番号1つに○】

1. フルタイム（1週5日，1日8時間程度の常勤勤務・自営業など）
2. フルタイムであるが休んでいる（産前産後休業・育児休業・介護休業中など）
3. パート・アルバイト等（「1.」以外の短時間勤務等）
4. パート・アルバイト等であるが休んでいる（産前産後休業・育児休業・介護休業中など）
5. 以前は就労していたが，現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問12で「3」「4」に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 フルタイムへの転換希望がありますか。【当てはまる番号1つに○】

1. フルタイムへの転換希望があり，実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが，今のところ予定はない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい
5. 4以外の理由でパート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめたい

問12で「1」「2」「3」「4」に○をつけた方にうかがいます。

問12-2 平均的な就労状況についてお答えください。

〔勤務日数，就労時間（残業時間・休憩時間を含む），家を出る時間，帰宅する時間〕

※産前産後休業・育児休業・介護休業中の方は，休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間については24時間制で切り上げてお書きください。（7時45分→8時，19時20分→20時）

<通勤の方>	<在宅の方>
1週間当たり [] 日勤務 1日当たり [] 時間	1週間当たり [] 日勤務 1日当たり [] 時間
家を出るのは [] 時頃 家に帰るのは [] 時頃	

問12で「5」「6」に○をつけた方にうかがいます。

問12-3 就労したいという希望はありますか。

【当てはまる番号1つに○をつけ， [] 内に必要事項を記入してください。】

1. すぐにでも，もしくは1年以内に就労したい（下のア・イのどちらかを選択）
→ 希望する就労形態は，
ア. フルタイム
イ. パート・アルバイト等 → 1週間当たり [] 日，1日当たり [] 時間
2. 1年以上先，一番小さい子どもが [] 歳になったところに就労したい
3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
4. その他（)

3 あて名のお子さんの教育・保育施設等の現在の利用状況についてうかがいます。

問13 あて名のお子さんについて、平日に週1回以上定期的に利用している教育・保育施設等（幼稚園や保育所など）がありますか。【当てはまる番号すべてに○】

※施設の説明については1ページをご覧ください。

1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 認可保育所
4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 事業所内保育施設
7. 企業主導型保育施設	8. その他の認可外の保育施設	
9. ファミリー・サポート・センター		
10. 障がいのある子ども、発達支援が必要な子どものための通所施設		
11. その他（		）
12. 利用している教育・保育施設等はない	（→9ページの間13-10へお進みください。）	

問13で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問13-1 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育施設等（預かり保育など）の利用を希望しますか。【当てはまる番号1つに○】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をお書きください。

利用希望	1. ほぼ毎日利用したい	2. 週に数日利用したい	3. 利用する必要はない
希望時間	〔 〕時から〔 〕時まで		

問13-1で「2」に○をつけた方にうかがいます。

問13-2 週に数日利用したい理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他（	）

問13で「1」から「11」に○をつけた方にうかがいます。

問13-3 平日に週1回以上定期的に教育・保育施設等を利用している理由についてうかがいます。【当てはまる番号すべてに○】

1. 子どもの教育や発達のため	2. 保護者が現在就労している
3. 保護者が就労予定がある／求職中である	4. 保護者が家族・親族などを介護している
5. 保護者が病気や障がいがある	6. 保護者が学生である
7. その他（	）

問13-4 平日に週1回以上定期的に利用している教育・保育施設等について、どのくらい利用していますか。〔 〕内に具体的な数字でお書きください。

※時間については24時間制で切り上げてお書きください。（7時45分→8時，19時20分→20時）

1週間当たり〔 〕日	1日当たり〔 〕時間 《〔 〕時から〔 〕時まで》
------------	------------------------------

問13-7で「2」または「3」に○をつけた方にうかがいます。

問13-8 その際、できれば「病児保育事業」を利用したいと思われましたか。【当てはまる番号に○】
思った場合は希望日数と利用したい事業形態を、思わなかった場合はその理由をお答えください。
※サービスの利用にあたっては、事前に各施設へ予約を行い、利用の可否について医師の診断が必要になります。また、決められた利用料の負担が必要となります。

1. できれば利用したいと思った

- 希望する日数は、問13-7で2・3と答えた合計日数に対して〔 〕日
希望する事業形態は、ア. 小児科などに併設した施設で子どもを預かる事業
イ. 保育所や幼稚園に併設した施設で子どもを預かる事業
ウ. その他（ ）

2. 利用したいとは思わなかった

- その理由は、ア. 他人に預けるのが不安
イ. サービスの質が不安
ウ. 場所や利用時間が合わない
エ. 利用料が高い
オ. 利用の仕組みがわからない
カ. 親が仕事を休んで対応できるため
キ. 特に理由はない
ク. 知らなかった
ケ. その他（ ）

問13-7で「1」または「4」から「8」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問13-9 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。【当てはまる番号に○】
思った場合は、できれば仕事を休んで看たいと思う日数を、休んで看ることが難しい場合は理由をお答えください。

1. できれば仕事を休んで看たいと思った

- 希望する日数は、問13-7で1または4～8と答えた合計日数に対して〔 〕日

2. 休んで看ることは難しい

- その理由は、ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない
イ. 自営業なので休めない
ウ. 休暇日数が足りなくて休めない
エ. 仕事が忙しくて休めない
オ. その他（ ）

問13で「12」に○をつけた方にうかがいます。

問13-10 平日に週1回以上定期的に教育・保育施設等を利用していない理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 子どもの教育や発達のため（自分の手で子育て・教育を行いたい）
2. 子どもの母親か父親が就労していないため
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみているため
4. 近所の人や父母の友人・知人がみているため
5. 教育・保育施設等に空きがないため
6. 経済的な理由で教育・保育施設等を利用できないため
7. 利用したい時間帯の条件が合わないため
8. 質や場所など、納得できる教育・保育施設等がないため
9. 子どもがまだ小さいため（〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている）
10. その他（ ）

問13-10で「8」に○をつけた方にうかがいます。

問13-11 どんな環境が整えば教育・保育施設等を利用したいと考えますか。

4 あて名のお子さんの教育・保育施設等の今後の利用希望についてうかがいます。

問14 あて名のお子さんについて、現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日に週1回以上定期的に利用したいと希望する（理想と考える）教育・保育施設等をお答えください。

【当てはまる番号すべてに○】 ※施設の説明については1ページをご覧ください。

（例：現在、認可保育所を利用しているが、実際は幼稚園を希望の人は「1」を選択）

- | | | | |
|-----------------------------------|-----------------------|-------------|-----------|
| 1. 幼稚園 | 2. 幼稚園の預かり保育 | 3. 認可保育所 | 4. 認定こども園 |
| 5. 小規模保育施設 | 6. 家庭的保育 | 7. 事業所内保育施設 | |
| 8. 企業主導型保育施設 | 9. その他の認可外の保育施設 | | |
| 10. 居宅訪問型保育 | 11. ファミリー・サポート・センター | | |
| 12. 障がいのある子ども、発達支援が必要な子どものための通所施設 | | | |
| 13. その他（ | | | ） |
| 14. 利用したい教育・保育施設等はない | （→12ページの間15へお進みください。） | | |

問14で「1」に○をつけ、かつ「3」から「13」にも○をつけた方にうかがいます。

問14-1 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。【当てはまる番号1つに○】

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問14で「1」から「13」に○をつけた方にうかがいます。

問14-2 利用したい理由は何ですか。【当てはまる番号1つに○】

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため | 2. 保護者が現在就労している |
| 3. 保護者が就労予定がある／求職中である | 4. 保護者が家族・親族などを介護している |
| 5. 保護者が病気や障がいがある | 6. 保護者が学生である |
| 7. その他（ | ） |

問14-3 平日に週1回以上定期的に利用したい教育・保育施設等について、どのくらい利用したいと考えていますか。〔 〕内に具体的な数字でお書きください。

※時間については24時間制で切り上げてお書きください。(7時45分→8時, 19時20分→20時)

1週間当たり〔 〕日	1日当たり〔 〕時間 《〔 〕時から〔 〕時まで》
------------	------------------------------

問14-4 平日に週1回以上定期的に利用したい教育・保育施設等の実施場所についてうかがいます。
【当てはまる番号1つに○】

1. 上街	2. 高知街	3. 南街	4. 北街	5. 下知	6. 江ノ口
7. 小高坂	8. 旭街	9. 潮江	10. 三里	11. 五台山	12. 高須
13. 布師田	14. 一宮	15. 秦	16. 初月	17. 朝倉	18. 鴨田
19. 長浜	20. 御豊瀬	21. 浦戸	22. 大津	23. 介良	24. 鏡
25. 土佐山	26. 春野	27. 高知市外〔 〕	市・町・村		
地域がわからない場合は、住所または施設名をお書きください。		〔 〕町〔 〕丁目	施設名〔 〕		

問14-5 問14-4の実施場所を選んだ理由についてうかがいます。【当てはまる番号すべてに○】

1. 自宅・実家に近い	2. 職場に近い	3. 交通の便が良い
4. 施設の評判が良い	5. きょうだいに通っている	6. その他()

問14-6 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育施設等の利用希望はありますか(親族・知人による預かりなど一時的な利用は除きます)。【当てはまる番号1つに○】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をお書きください。

※時間については24時間制で切り上げてお書きください。(7時45分→8時, 19時20分→20時)

土曜日	1. ほぼ毎週利用したい 〔 〕時から〔 〕時まで	2. 月に1~2回利用したい	3. 利用する必要はない
日曜・祝日	1. ほぼ毎週利用したい 〔 〕時から〔 〕時まで	2. 月に1~2回利用したい	3. 利用する必要はない

問14-6で「2」に○をつけた方にうかがいます。

問14-7 月に1~2回利用したい理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他()	

すべての方にうかがいます。

問15 この1年間に、保護者の方の泊りがけの用事など（入院や出張等）により、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならなかったことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含む）。【当てはまる番号に○】

1. あった	2. なかった
--------	---------

問15-1 そのときにどのように対処しましたか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけ、この1年間のおおよその合計泊数をお選びください。

※事業の説明については1ページをご覧ください。

1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	→	ア. 1~5泊	イ. 6~20泊	ウ. 21泊以上
2. ショートステイ (子育て短期支援事業) を利用した	→	ア. 1~5泊	イ. 6~20泊	ウ. 21泊以上
3. 2以外の保育事業 (認可外保育施設, ベビーシッター等) を利用した	→	ア. 1~5泊	イ. 6~20泊	ウ. 21泊以上
4. 子どもを同行させた	→	ア. 1~5泊	イ. 6~20泊	ウ. 21泊以上
5. 子どもだけで留守番をさせた	→	ア. 1~5泊	イ. 6~20泊	ウ. 21泊以上
6. その他 (くわしく)	→	ア. 1~5泊	イ. 6~20泊	ウ. 21泊以上

問16 この1年間で、保護者の方の日帰りの用事など（冠婚葬祭、病気、リフレッシュ、親の通院、不定期の就労等）の目的で、一時的な預かり事業を利用してあて名のお子さんを一時的に預けたことはありますか。【当てはまる番号に○】

預けたことがあった場合はこの1年間に利用した事業を選択し、それぞれのおおよその日数をお選びください。

※半日の場合も1日とカウントしてください。※事業の説明については1ページをご覧ください。

1. 預けたことがあった	
→ <u>利用した事業は</u> ,	
ア. 保育所での一時預かり → ア. 1~5日 イ. 6~20日 ウ. 21日以上	
イ. 幼稚園での預かり保育 (定期的なものは除く) → ア. 1~5日 イ. 6~20日 ウ. 21日以上	
ウ. ファミリー・サポート・センター → ア. 1~5日 イ. 6~20日 ウ. 21日以上	
エ. ショートステイ (子育て短期支援事業) → ア. 1~5日 イ. 6~20日 ウ. 21日以上	
オ. トワイライトステイ (子育て短期支援事業) → ア. 1~5日 イ. 6~20日 ウ. 21日以上	
カ. その他 () → ア. 1~5日 イ. 6~20日 ウ. 21日以上	
2. 預けたことはなかった	
→ <u>その理由は</u> ,	
ア. 特に利用する必要がない	イ. 事業を知らなかった
ウ. 事業の質が不安	エ. 場所や時間が合わない
オ. 利用料がかかる・高い	カ. 利用の仕組みがわからない
キ. 定員を超えており、利用できなかった	
ク. その他 ()	

問17 もし、保護者の方の用事など（冠婚葬祭、病気、リフレッシュ、不定期の就労等）の目的でお子さんを一時的に預かってくれる事業があれば、利用したいと思いますか。【当てはまる番号に○】
 利用したい場合は目的を選択して、1年間に希望するおおよその日数をお選びください。
 ※事業の説明については1ページをご覧ください。

1. 利用したい

→ 利用する目的は、

ア. 育児疲れ・不安、リフレッシュ	→	ア. 1~5日	イ. 6~20日	ウ. 21日以上
イ. 冠婚葬祭、学校行事、自身や家族の病気等	→	ア. 1~5日	イ. 6~20日	ウ. 21日以上
ウ. 不定期の就労	→	ア. 1~5日	イ. 6~20日	ウ. 21日以上
エ. その他（	→	ア. 1~5日	イ. 6~20日	ウ. 21日以上

希望する事業形態は、

ア. 幼稚園や保育所などでの預かり
イ. ファミリー・サポート・センターでの預かり
ウ. ショートステイ（子育て短期支援事業）
エ. トワイライトステイ（子育て短期支援事業）
オ. その他（

2. 利用する必要はない

問18 現在、新たな制度として、お仕事などの要件を問わずに月10時間を上限に保育施設を利用できるような制度「こども誰でも通園制度（仮称）」の実施について、国が検討しています。この制度は、平日に保育所等の教育・保育施設に通っていないこどもを、一時的に家庭保育が困難となった場合や保護者の負担軽減等を目的として利用できるものです。
 制度が利用できるようになった場合、利用したいと思いますか。【当てはまる番号1つに○】

1. 月に1回利用したい
2. 何回かに分けて利用したい（1回 2時間×5日など）
3. 保育所、幼稚園、認定こども園等を定期的に利用するので、制度は利用しない
4. 保育所、幼稚園、認定こども園等を利用しないし、制度も利用しない

ご協力ありがとうございます。
 アンケートはあと半分足らずです。
 よろしくお願ひします。



5 あて名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問19 あて名のお子さんについて、お子さんが小学校に就学された後、放課後（平日の授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

低学年の時（1～3年生）と高学年の時（4～6年生）に分けて、それぞれ希望する場所に○をつけ、1週間当たりの希望日数をお答えください。また、放課後児童クラブを選んだ場合には、利用を希望する時間もお書きください。

※時間については24時間制で切り上げてお書きください。（7時45分→8時，19時20分→20時）

※施設の説明については1ページをご覧ください。

希望する場所【番号に○，複数選択可】	1週間当たりの希望日数・時間【数字を記入】	
	低学年（1～3年生）	高学年（4～6年生）
1. 自宅	週に [] 日くらい	週に [] 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に [] 日くらい	週に [] 日くらい
3. 習い事（スポーツ，塾など）	週に [] 日くらい	週に [] 日くらい
4. 児童館	週に [] 日くらい	週に [] 日くらい
5. 放課後子ども教室	週に [] 日くらい	週に [] 日くらい
6. 放課後児童クラブ	週に [] 日くらい 下校から [] 時まで	週に [] 日くらい 下校から [] 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に [] 日くらい	週に [] 日くらい
8. 支援が必要な子どものための通所施設 （放課後等デイサービス，特別支援学校における障がい児児童クラブ等）	週に [] 日くらい	週に [] 日くらい
9. その他（公民館，公園など）	週に [] 日くらい	週に [] 日くらい

問19で「6」に○をつけた方にうかがいます。

問19-1 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日，また夏休み・冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。【それぞれ当てはまる番号1つに○】

また、利用を希望する方は時間帯をお書きください。

※時間については24時間制で切り上げてお書きください。（7時45分→8時，19時20分→20時）

※参考：現在，夏休み等の放課後児童クラブの開設時間は，8時から18時までです。

土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 小学校の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない	➡	[] 時から [] 時まで
日曜日 ・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 小学校の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない	➡	[] 時から [] 時まで
夏休み など	1. 低学年（1～3年生）の間だけ利用したい 2. 小学校の間はずっと利用したい 3. 利用希望はない	➡	[] 時から [] 時まで

6 地域での子育てについてうかがいます。

問20 高知市からの子育てに関する情報は、どのような方法で入手していますか。

【当てはまる番号すべてに○】

1. 高知市広報「あかるいまち」 2. 高知市ホームページ 3. 高知市公式LINE 4. その他SNS (Instagram・X (旧twitter))等 5. こうちし子育てガイド「ぱむ」 6. 子育て応援ブック (母子手帳交付時に配布) 7. ふくふくまっぷ (支援の必要なお子さんのための子育て応援ブック) 8. テレビ, ラジオ, 新聞 9. 公共施設等に置いてあるチラシ 10. 子育て世代包括支援センターや母子保健課の保健師等から 11. 「赤ちゃん誕生おめでとう訪問事業」の訪問員から 12. 保育所・幼稚園の先生から 13. 地域子育て支援センターの職員から 14. 入手できていない 15. その他 ()
--

問21 お住まいの地域における子育ての環境や支援についてどのように感じていますか。

【それぞれ当てはまる番号1つに○】

	満足	ふつう	不満	わからない
①子育てに関する情報が豊富	1	2	3	4
②子育てに関する相談がしやすい	1	2	3	4
③保育サービスが充実している	1	2	3	4
④教育環境が充実している	1	2	3	4
⑤気軽に利用できる遊び場が整っている	1	2	3	4
⑥子育てサークル・サロンなどの活動が盛ん	1	2	3	4
⑦子育てと仕事の両立がしやすい	1	2	3	4
⑧公共施設や道路が子育てに配慮されている	1	2	3	4
⑨地域ぐるみで子育てを行う雰囲気がある	1	2	3	4
⑩子どもに対する犯罪や事故が少ない	1	2	3	4

問22 あて名のお子さんは現在、子育て世代包括支援センターなど、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。【当てはまる番号すべてに○】
 また、1か月当たりのおおよその利用回数（頻度）をお選びください。
 ※施設の説明については2ページをご覧ください。

- | | | | | |
|------------------|---|----------|-----------|----------|
| 1. 子育て世代包括支援センター | ⇒ | ア. 1～10回 | イ. 11～20回 | ウ. 21回以上 |
| 2. 地域子育て支援センター | ⇒ | ア. 1～10回 | イ. 11～20回 | ウ. 21回以上 |
| 3. 子育てサロン等 | ⇒ | ア. 1～10回 | イ. 11～20回 | ウ. 21回以上 |
| 4. 利用していない | | | | |

問22-1 現在利用していない理由はどのようなことですか。【当てはまる番号すべてに○】

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 近くに子育て世代包括支援センター等がない | 2. 開催日・時間等が合わない |
| 3. 交通手段がない | 4. 施設に駐車場がない |
| 5. 子どもが就園しているので、行く必要がない | 6. 子どもがまだ小さい |
| 7. 他の保護者との交流が苦手 | 8. 子育て世代包括支援センター等を知らなかった |
| 9. 特に理由はない | 10. その他（ ） |

問23 子育て世代包括支援センターなどを、今は利用していないができれば利用したい、あるいは利用日数を増やしたいという希望はありますか。【それぞれ当てはまる番号1つに○】
 また、希望がある場合は、1か月当たりに利用したい回数をお選びください。
 ※施設の説明については2ページをご覧ください。

子育て世代包括支援センター	1. これから利用したい 2. 利用日数を増やしたい 3. 利用希望はない	➡	ア. 1～10回 イ. 11～20回 ウ. 21回以上
地域子育て支援センター	1. これから利用したい 2. 利用日数を増やしたい 3. 利用希望はない	➡	ア. 1～10回 イ. 11～20回 ウ. 21回以上
子育てサロン等	1. これから利用したい 2. 利用日数を増やしたい 3. 利用希望はない	➡	ア. 1～10回 イ. 11～20回 ウ. 21回以上

問24 高知市等が実施している子育て支援事業の認知度・利用度についてうかがいます。
 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。
 また、今後利用したいと思いますか。【それぞれ当てはまる番号に○】

【相談機関】※施設の説明については1ページをご覧ください。

相談機関名	知っていますか		利用したことがありますか		今後利用したいですか	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①子育て世代包括支援センター (妊娠・出産・子育ての総合相談窓口)	1	2	1	2	1	2
②母子保健課 (妊娠, 出産, 子育て, 発育・発達に関する相談)	1	2	1	2	1	2
③子ども家庭支援センター (育児の悩みや虐待などの相談)	1	2	1	2	1	2
④子ども発達支援センター (お子さんの発達や障がいに関する相談)	1	2	1	2	1	2
⑤ひとり親家庭支援センターへの相談 (ひとり親家庭の方に対する, 就労・生活のこと, お子さんの養育などに関する相談)	1	2	1	2	1	2

【相談支援事業】※事業の説明については1ページをご覧ください。

事業名	知っていますか		利用したことがありますか		今後利用したいですか	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①産後ケア事業	1	2	1	2	1	2
②ショートステイ (子育て短期支援事業)	1	2	1	2	1	2
③トワイライトステイ (子育て短期支援事業)	1	2	1	2	1	2



7 育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度についてうかがいます。

問25 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。
【父親、母親それぞれについて、当てはまる番号1つに○】
また、取得していない方はその理由をお書きください。

あて名のお子さんのお父さんについて (母子家庭等の方は回答不要です。)

1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない

問25-1a お父さんが育児休業を取得していない理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
2. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
3. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
4. 仕事が忙しかった
5. 育児休業後、仕事に戻るのが難しそうだった
6. 昇給・昇格などが遅れそうだった
7. 収入減となり、経済的に苦しくなる
8. 保育所 (園) などに預けることができた
9. 配偶者が育児休業制度を利用した
10. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
11. 子育てや家事に専念するため退職した
12. 育児休業を取得できることを知らなかった
13. その他 ()

あて名のお子さんのお母さんについて (父子家庭等の方は回答不要です。)

1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない

問25-1b お母さんが育児休業を取得していない理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 育児休業を取得できることを知らなかった
2. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
3. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
4. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
5. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
6. 仕事が忙しかった
7. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
8. 育児休業後、仕事に戻るのが難しそうだった
9. 昇給・昇格などが遅れそうだった
10. 収入減となり、経済的に苦しくなる
11. 保育所 (園) などに預けることができた
12. 配偶者が育児休業制度を利用した
13. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
14. 子育てや家事に専念するため退職した
15. その他 ()

問25で「2」に○をつけた方にうかがいます。

問25-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【当てはまる番号1つに○】

お父さん	お母さん
1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である (→21ページの間25-8へお進みください。) 3. 育児休業中に離職した (→22ページの間26へお進みください。)	1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である (→21ページの間25-8へお進みください。) 3. 育児休業中に離職した (→22ページの間26へお進みください。)

問25-2で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問25-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初め（4月）の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【当てはまる番号に○】

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃に復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1。」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1。」を選択してください。

お父さん	お母さん
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問25-4 育児休業から職場復帰の時期（実際、希望）について、お子さんの年齢をお答えください。

	お父さん	お母さん
実際の取得期間	[] 歳 [] か月	[] 歳 [] か月
お勤め先の制度の期間内で希望する取得期間	[] 歳 [] か月	[] 歳 [] か月
3歳まで取得できる制度があった場合の希望する取得期間	[] 歳 [] か月	[] 歳 [] か月

もうすぐ終わりです。
よろしくお願ひします。



問25-4で「実際の取得期間」と「お勤め先の制度の期間内で希望する取得期間」が異なる方にうかがいます。

問25-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。【当てはまる番号1つに○】

あて名のお子さんのお父さん	「希望」より早く復帰した方	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他（ ）
	「希望」より遅く復帰した方	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. その他（ ）
あて名のお子さんのお母さん	「希望」より早く復帰した方	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他（ ）
	「希望」より遅く復帰した方	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. その他（ ）

問25-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

【当てはまる番号1つに○】

お父さん	お母さん
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問25-2で「2」に○をつけたお父さんにうかがいます。

問25-9 子どもの誕生・成長によって生じる父親自身の生活のスタイルや環境の変化に関する悩みやうつ状態を経験する父親が増えています。育児を行うことにより悩みや不安抑うつ状態を経験したことがありますか。【当てはまる番号に○】

1. ある	2. ない	3. わからない
-------	-------	----------

問25-10 父親を対象とした育児教室・講演・交流会・相談支援やそのために必要な知識を取得するための研修などがあれば参加したいと思いますか。【当てはまる番号に○】

1. 参加したい	2. 参加しない	3. わからない
4. その他 意見があれば記入をお願いします		

すべての方にうかがいます。

問26 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は最長2歳に達する日前）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険や厚生年金保険等の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。

【当てはまる番号1つに○】

1. 育児休業給付，保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付，保険料免除のいずれも知らなかった



8 ヤングケアラーについてうかがいます。

問27 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いた事がありましたか。

【当てはまる番号1つに○】

1. 聞いた事があり内容も知っている
2. 聞いた事はあるが内容はよく知らない
3. 聞いた事がない

問27-1 下の参考資料のような、家族の中でお子さん（あて名のお子さんの兄弟姉妹含む）がお世話をする必要のある方はいますか。またそれはどなたですか。（ここでの「お世話」とは、本来大人がすると考えられる食事のしたく、洗濯などの家事や介護（見守りも含む）を日常的にすることです。）

1. いる（当てはまる人すべてを選択）
→（ ア. 父母 イ. 祖父母 ウ. きょうだい エ. その他 ）
2. いない



[参考]

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

問28 令和6年度より、新たに下の参考資料のような『子育て世帯訪問支援事業（家事支援）』が始まりますが、あれば利用したいと思いませんか。【当てはまる番号1つに○】

1. 思う	2. 思わない	3. わからない
-------	---------	----------

問28で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問28-1 どのような支援を望みますか。望む支援をお選びください。【当てはまる番号すべてに○】

1. 家事支援（食事の準備，洗濯，掃除，買物の代行やサポート等） 2. 育児支援（育児のサポート，保育所等の送迎，宿題の見守り等） 3. 子育て等に関する不安や悩みの傾聴，相談，助言 4. 地域の母子保健施策・子育て支援施策等に関する情報提供
--

問28で「2」に○をつけた方にうかがいます。

問28-2 思わない理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 支援者がおり希望しない 2. 費用が負担である 3. その他（ ）
--



[参考] 子育て世帯訪問支援事業について

<p>子育て世帯訪問支援事業とは？</p>	<p>家事・育児等に対して不安や負担を抱える子育て家庭，妊産婦，ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を訪問し，家事・育児等の支援を実施する事業です。1時間930円以内。</p> <p>① 家事支援（食事の準備，洗濯，掃除，買物の代行やサポート等） ② 育児支援（育児のサポート，保育所等の送迎，宿題の見守り等） ③ 子育て等に関する不安や悩みの傾聴，相談，助言 等</p>
------------------------------	--



9 最後に、ご意見をうかがいます。

問29 お子さんが小学校に就学するまでの子育て・教育について、お子さんをどのように育てたいか、お考えをお聞かせください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

問30 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

